

9. 東根ぜきと西根ぜき（用水ろを開く）

- 東根ぜき、西根ぜきは、どこにあるのでしょうか。
- いつ、だれが中心となって、どのようにつくられたのでしょうか。
- 東根、西根の名まえのおこり

阿武隈川をさかいにして、東の方（伏黒、箱崎、保原、梁川）を、「東根郷」といい、西の方（長岡、湯野、飯坂、桑折、国見、梁川町の一部）を「西根郷」とよんでいました。



○ 東根ぜき
かんがい面積
約 850 ha
せきの長さ 約 19 km

○ 西根ぜき
かんがい面積
下ぜき 約 300ha
上ぜき 約 900ha
せきの長さ
下ぜき 約13km
上ぜき 約30km



東根取水口



西根取水口